

TUMSAT-OACIS Repository - Tokyo University of Marine Science and Technology (東京海洋大学)

第一部 海鷹丸航海調査報告 平成18年度(2006年度) 第19次航海報告

雑誌名	航海調査報告
巻	16
ページ	13-19
発行年	2008-03-31
URL	http://id.nii.ac.jp/1342/00000319/

2. 第 19 次航海報告

Report on the 19th Cruise

2.1 航海の概要及び航海日程 (General Account and Cruise Itineraries)

第 19 次航海の平成 18 年度乗船漁業実習Ⅱは、東京海洋大学 3 年次学部生 44 名その他教官・研究者及び技術者合計 32 名（寄港地で乗下船含む）が乗船し、平成 18 年 7 月 11 日から平成 18 年 8 月 10 日までの 1 ヶ月間行われた。館山湾にて消火訓練・退船訓練を実施した後、四国・九州から北海道の日本沿岸周航を行い、東海にてトロール実習を 3 回、日本海にてイカ釣り実習 5 回を行った。海洋観測実習としては、太平洋沿岸において黒潮を横断しながら NORPAC-net, CTD 観測を実施し、機器の原理・操作・採水およびウインチ操作に関する実習を行った。また、金沢港より乗船の東京大学松本教授のメタンハイドレート調査チームによる海洋調査が行われた。調査使用機器はピストンコアサンプラー、ドレッジャー、ウエイク採泥器、計量魚群探知機その他、CTD 等であった。専攻科学生に対しては乗船中の研究者により今回の研究テーマ他有意義な講義を船内の教室にて行っていただいた。寄港地の屋久島ではバス見学と屋久島環境センター見学を実施した。

また、訓練記録簿を配布し、要目表及び非常訓練等について記入し、訓練評価を行った。

- ① 航海学 日本沿岸を航行するため地文航法を中心とし、航程（船速）・針路（方位）・船位・レーダ、潮流計などの航海計器に関する原理・操作・精度・誤差等、航海諸計算法、航海計画、海図図式、潮汐、航路標識について基礎的な講義および実習を行った。
- ② 運用学 本船の種類・構造および主要要目について他船と比較し、船舶の設備や属具について実物と比較しながらその種類・操作・手入れについて実習を行った。操縦性能に関しては、舵性能・可変ピッチプロペラ作用・運動性能および外力の

影響及び減揺装置を使用した動揺試験による比較実習を行った。気象通報や気象衛星 NOAA などの情報を元に航海気象の変化について実習した。航海当直においては操舵・各信号類・GMDSS 機器等の説明、日誌類への記入、また、館山湾にて荒天の準備等の実習およびSTCWによる消火・救命・退船等の訓練を実施した。

- ③ 海事法規 海上交通 3 法（海上衝突予防法・海上交通安全法「中ノ瀬航路・浦賀水道航路等」・港則法「長崎港・京浜港等」）の他、船員法、船舶職員法、船舶設備関連法規、船員労働安全規則、漁船特殊規定、船舶安全法、海洋汚染および海上災害の防止に関する法律、海洋法等について講義実習を実施した。
- ④ 機関学 機関概要、機関当直、機器の操作・日誌の記入等について講義実習を実施した。金沢から直江津まで機関当直実習を実施した。
- ⑤ 漁業実習および海洋観測実習 トロール実習およびイカ釣り実習において漁具や油圧装置等の関連機器の構成・名称・操作・材質等、漁獲物の加工について基礎的な講義実習を行うとともに日本海周辺海域において表層水温測定・CTD による海水の鉛直方向の塩分や溶存酸素濃度、水温とクロロフィルの測定及び潮流の海洋観測と基礎的な講義実習を行った。
- ⑥ その他 書誌類の記入には IMO の標準海事英語を基準として使用した。その他寄港地において市場や養殖場など水産業に関わる施設を実施した。操船シミュレーションを利用した運用・法規・航海など基礎的な実習を行った。

第 19 次航海での実施項目及び海域

総練（火災訓練・退船訓練）救命艇訓練実施救助艇降下訓練	館山湾
船体動揺試験（フィスタビライザー、減揺タンク、ベッカーラダー別）	実験及び講義
底引きトロール操業実習	準備及び講義
イカ釣り実習 5 回	能登沖白山瀬(水深 80～300m)、瓢箪礁、隠岐堆、津軽南西
操船シミュレーション	船長・航海士・操舵員に役割分担して実施
日本海周辺海域調査	CTD および水中クロロフィル測定

航海日程 (Cruise Itineraries)

Port	Distance (miles)	Arrival Date	Departure Date
Tokyo			July 11,2006 13:50
Tateyama-Wan	46.8	July 11,2006 17:28	July 12,2006 10:28
Miyanoura	567.2	July 14,2006 08:19	July 15,2006 13:04
30-25.68 N 130-35.07 E	0.3	July 15,2006 13:19	July 15,2006 16:23
Arakawa	268.5	July 17,2006 07:27	July 18,2006 07:07
Nagasaki	71.7	July 18,2006 13:03	July 21,2006 08:48
Kanazawa	468.5	July 23,2006 09:06	July 26,2006 08:19
Naoetsu	318.1	July 30,2006 11:34	July31,2006 08:00
Otaru	526.5	Aug 04,2006 12:44	Aug 07,2006 08:49
Tokyo	783.1	Aug 10,2006 11:37	

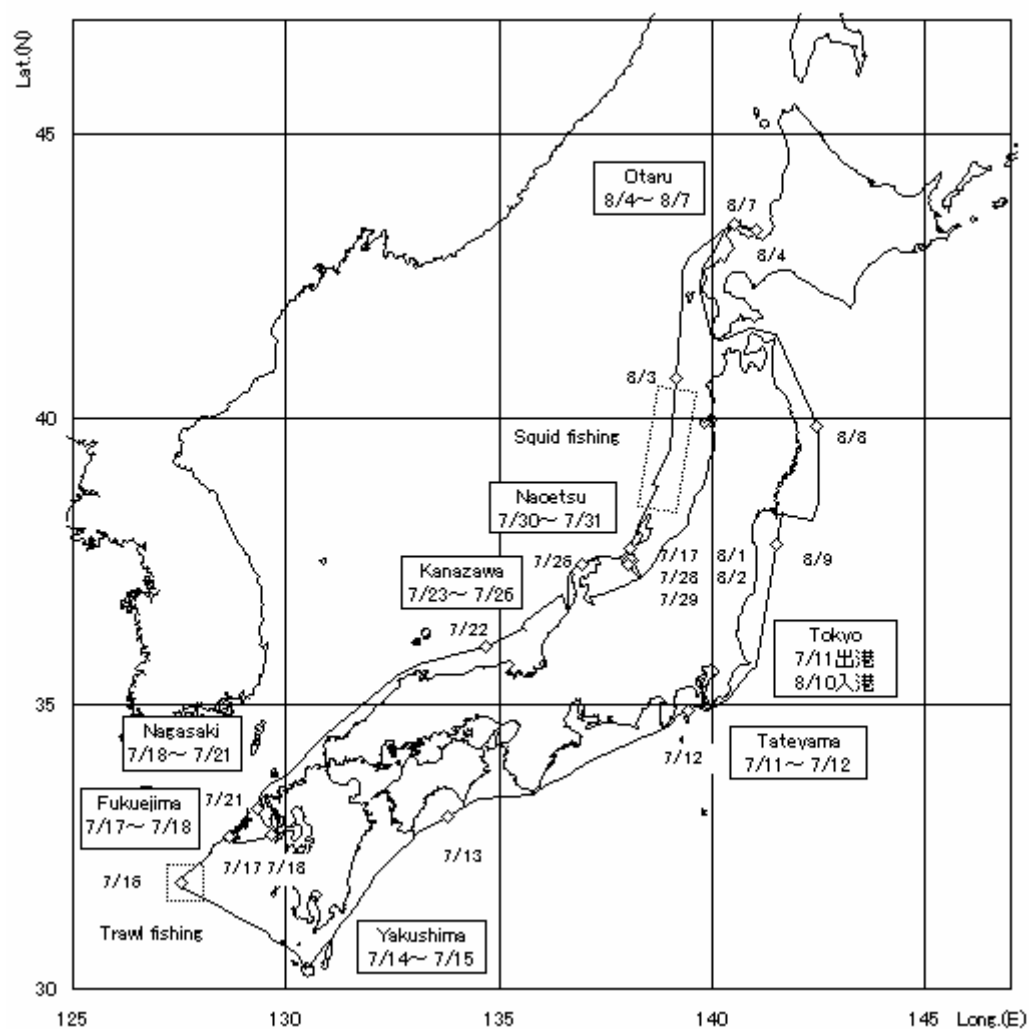
汽走時間 334 時間 02 分

航走距離 3050.7 平均速力 9.133 knot

碇泊時間 302 時間 11 分 漂泊時間 83 時間 47 分

イカつり実習回数 5 回

2.2 航跡図 (Track Chart)



2.3 航海撮要日誌 (Abstract Log)

月日 DATE	正午位置 Position		碇泊場所 LOCATION	航海時間 Hour-Min	航走距離 Run Miles	平均速力 Ave.Sp'd	碇泊時間 Hour-Min	漂白時間 Hour-Min	天候 W'th	風 WIND		更正気圧 hpa	温度℃	
	緯度 Lat	経度 Long								風向	風力		大気	海水
7/11	35-39.09N	139-46.02E	Toyomi F-5	00-00	0.0	0.000	24-00	00-00	o	S	5	1011.5	28.6	24.0
7/12	34-53.9415N	139-26.9663E		05-10	67.3	13.026	18-50	00-00	bc	SW	5	1010.7	24.9	21.9
7/13	33-01.7089N	133-49.7424E		24-00	314.6	13.108	00-00	00-00	bc	SW/W	3	1011.6	29.5	27.8
7/14	30-25.605N	130-34.766E	Miyanoura	20-19	232.1	11.424	3-41	00-00	bc	SW	3	1011.6	33.1	27.4
7/15			Miyanoura	00-00	0.0	0.000	24-00	00-00	b	N/W	2	1013.7	30.0	28.2
7/16	31-52.1634N	127-30.8991E		19-52	195.8	9.865	04-08	00-00	b	SW	5	1010.5	27.2	25.2
7/17	32-40.0084N	128-39.5010E		09-57	73.0	7.337	04-33	09-30	o	SSW	4	1009.0	28.2	25.8
7/18	32-42.5256N	129-39.9685E		04-53	62.5	12.799	19-07	00-00	c	SW/S	5	1007.0	27.6	25.7
7/19	32-42.3414N	129-50.6171E	Nagasaki	01-03	9.2	8.762	22-57	00-00	r	WSW	4	1004.5	26.4	27.1
7/20			Nagasaki	00-00	0.0	0.000	24-00	00-00	o	SW	5	1005.6	26.5	27.0
7/21	33-08.6733N	129-20.3417E		03-12	35.7	11.156	20-48	00-00	c	N	2	1003.9	23.0	24.0
7/22	36-01.1987N	134-41.7868E		24-00	327.8	13.658	00-00	00-00	bc	SE/S	2	1002.4	23.6	22.7
7/23	36-36.5108N	136-36.8901E	Kanazawa	09-47	105.0	10.733	02-54	11-19	o	WN/W	3	1005.0	25.4	23.0
7/24			Kanazawa	00-00	0.0	0.000	24-00	00-00	o	NE	2	1007.0	23.4	23.0
7/25			Kanazawa	00-00	0.0	0.000	24-00	00-00	bc	NNW	3	1014.4	22.4	23.4
7/26	37-27.7233N	136-55.4756E		03-41	59.2	16.072	20-19	00-00	c	N	1	1017.8	24.0	23.9
7/27	37-34.0343N	137-58.0126E		23-47	101.6	4.272	24-00	00-13	bc	S/W	2	1014.5	26.0	23.2
7/28	37-30.7559N	138-06.3770E		22-31	43.9	1.950	24-00	01-29	o	SE/S	5	1008.8	24.3	24.1
7/29	37-27.3813N	138-00.3011E		23-27	63.5	2.708	24-00	00-33	o	E/N	1	1011.9	24.9	22.9
7/30	37-11.0150N	138-14.9237E	Naoetsu	10-43	49.9	4.656	00-26	12-51	bc	N/E	3	1013.7	26.2	24.0
7/31	37-32.8292N	138-04.3761E		04-00	26.2	6.550	20-00	00-00	bc	E/N	1	1013.0	26.9	23.7
8/1	37-26.9109N	138-00.3179E		20-00	69.4	3.470	00-00	04-00	bc	SSE	2	1012.7	26.6	23.9
8/2	37-42.5985N	138-03.3434E		10-12	37.1	3.637	00-00	13-48	bc	NW/W	1	1015.8	28.3	23.9
8/3	40-42.8003N	139-09.1247E		13-14	192.1	14.516	00-00	10-46	bc	SSW	4	1015.9	26.8	23.4
8/4	43-15.7561N	141-02.1863E		13-20	195.0	14.625	00-00	10-40	bc	NNE	3	1008.2	22.9	20.8
8/5	43-12.0477N	141-00.4404E	Otaru	00-44	6.7	9.136	23-16	00-00	b	ENE	2	1012.0	23.3	20.5
8/6			Otaru	00-00	0.0	0.000	24-00	00-00	b	SW	4	1009.8	31.6	21.0
8/7	43-25.1916N	140-29.4928E		03-11	34.8	10.932	20-49	00-00	bc	WSW	6	1006.8	24.2	21.0
8/8	39-52.0857N	142-27.2047E		24-00	313.4	13.058	00-00	00-00	b	ENE	2	1010.7	24.9	20.2
8/9	37-47.1575N	141-30.1794E		16-02	171.2	10.481	00-00	07-58	o	SE/S	5	1009.6	23.1	21.2
8/10	35-37.1075N	139-46.2574E	Aomi RL	22-57	263.7	11.490	00-23	00-40	bc	SE	2	1008.3	29.0	24.3

このページは非表示です。

This page is hidden from view.

このページは非表示です。

This page is hidden from view.